

小学校 高学年

言語活動

「体験から感じ取ったことを表現する」

育成したい
言語の能力

感じる力：諸要素を根拠にしながら、曲想を感じ取る。
表す力：イメージした奏法を、図や言葉で表す。

教材等の例

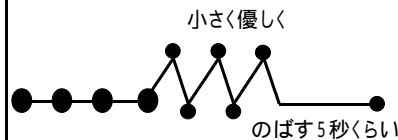
ワークシート

1. 想像して聴きましょう。
どうして、そのように感じたの？

2. 音楽の特徴（諸要素）を見つけ
出そう

3. まとめ

児童が図や言葉で表した物



単元名等

6年 音楽 「イメージをふくらませて自分たちの音楽をつくろう」

1時間目 / 8時間

本時の目標

自然の音や様子を表現している曲を聴き比べ、そこから得られたイメージは、諸要素のはたらき
が関連していることに気付き、表現のおもしろさを感じ取る。

本時の流れ

感じ取る

音楽を鑑賞する。
鳥の様子を表す2曲を聴き比べ、どんな様子か想像し、ワーク
シートに記述する。
諸要素を聴き取る。
諸要素を根拠として、想像したことと結び付けて聴く。

表現する

鳥の様子をリコーダーで表現する。
鳥の様子を表す旋律を、図や言葉で表したりする。
奏法をイメージして身体表現したり、即興演奏したりす
る。

指導の工夫

聴く観点を明確にして、
聴く。
諸要素（旋律、リズム、
和声、強弱、速度、音色）
や曲の仕組み（音の重なり
なり、繰り返し）は、普段
から掲示しておく。

考えた演奏は、友達と
聴き合う。友達の表現を
自分の表現にいかす。